

図書日和

2020年10月号
鹿児島中央高等学校図書館
令和2年10月27日発行

秋も深まり、文化や芸術に触れる機会も多い季節となりました。今日から11月9日までは読書週間です。県内では鹿児島県図書館大会（11月11日）や高校生ビブリオバトル大会（11月28日）など、読書関連の行事も開催されます。高校生の読書離れが叫ばれて久しいですが、皆さんの読書離れは加速していませんか。読書週間中は、図書館へ足を運んだり本を手にとりたりして、高校時代の読書の大切さについて考え、本や読書に親んでほしいと思います。

「災害」を疑似体験しよう 地歴公民科 牧之瀬義広 先生

『死都日本』 石黒 耀 著 講談社

熊本県人吉市に甚大な被害をもたらした「令和2年7月豪雨」や、同じく熊本県を襲った「平成28年熊本地震」、平成23年に発生した「東日本大震災」など、近年だけでも数多くの災害が日本で発生しています。

しかし、これだけ甚大な被害をもたらした自然災害が多数発生していても、実際に自分が被災していなければ、どうしても災害を身近なものとして考えられないのではないのでしょうか。

そんな皆さんにお勧めしたい本があります。2002年に刊行された、「死都日本」（石黒耀著）です。この小説は、世界をも巻き込む巨大災害が南九州で発生する話なのですが、描写が細かく、リアリティに富んだものとなっています。詳しくは本作を読み、「体感」をしてもらいたいです。改めて自分たちが暮らす土地がどのような土地であるのかを考えさせられる内容です。

防災に対する意識は被災してから高まっても意味がありません。自分の住む土地の特性を理解し、「いざ」という時に備える心構えが必要だと思います。

図書館に所蔵しています

分類記号 913イ

新しい図書館システムに変わります！！

図書館のパソコンによる管理システムの変更と購入書誌データのタイプの変更により、図書の目次情報をはじめ多くの項目の情報量が増え、今後は多角的な検索が可能になります。図書のキーワード検索等を行う場合には、使い勝手がよく幅広い検索結果が期待できます。そのために、業者の方によるデータ移行作業を11月6日から12月末まで（予定）行うので、パソコン検索などの一部が使えない状況になります。

移行作業期間中にできること

- (1) 貸出（手書きの様式への記入による貸出を行います）
*利用者番号、バーコード番号、分類記号を正確に書いてください。
- (2) 返却（返却BOXに入れる）
- (3) 図書の検索（令和2年10月末日までに登録された図書は可能）

移行作業期間中にできないこと

- (1) パソコン上での予約（手書きの予約をしてみましょう。応えられることもあります）
- (2) 11月以降に新しく入った図書の検索
- (3) 統計に関わる業務（蔵書統計・クラス別貸出統計）

新システムの内容や便利さについては、完成後に詳しく紹介します。

他にも・・・
図書館でインターネットによる情報収集もできるようになります

いろいろな方法で、本や情報を探そう！



読書週間です！ 《読書標語》

2020 第74回
読書週間
10月27日(火)～11月9日(月)



ラストページまで駆け抜けて

10/27 (火) から
11/9 (月) まで

??読書は足りていますか??



時間がないという人・・・
普段から読書の習慣がないという人・・・

スキマ時間を有効活用して読書をしてみましょう。(1日15分毎日読むなど。)

①「〇〇のために読む」という目的意識を明確にして読書をしなさい。部活に関する内容の小説やエッセイを読んで今の自分に生かしたい、国語の教科書に出てきた作家の本を読んで深めたい等、目的はいろいろあるでしょう。

②「パラパラ読み」で全体像を把握しましょう。探究の関連図書を読んだり、小論文対策のために1、2年生の時からコツコツと幅広い読書をしたりする時には、まず目次を見て、自分が知りたいこと、興味のあるテーマをピックアップしそれに相当する部分を読みます。パラパラとページをめくりながら「だいたいの内容」と「自分が最も知りたいこと」が把握できて、効率的に読書ができます。

読み進められない本に時間をかけて無理して読んでいませんか？「並列読み」、読んで字の如く複数の本を同時期に読む。読みたい本を決めたり、あるいは2、3冊同時に読むことができるようになります。試してみましょう。



読書の好きな人もたくさんいます

一冊をなかなか読みきれないという人・・・

図書館に所蔵しています！

分類記号 0027

<参考>『学びを結果に変える アウトプット大全』 樺沢紫苑 著 サンクチュアリ出版



試してみましょう。「本を読むって楽しい」と実感するかもしれません。

図書委員からのお知らせ

読書週間中には、図書館に来てください。楽しいイベントや図書展示を行います。

10月27日(火)～11月9日(月)

○本の展示

「部活を読もう！」

「このミステリーがおもしろい」

「冒険に出かけよう」

○「ミッフィー65年」～文化祭の展示をもう一度！～

来た人にミッフィーのしおりをプレゼントします

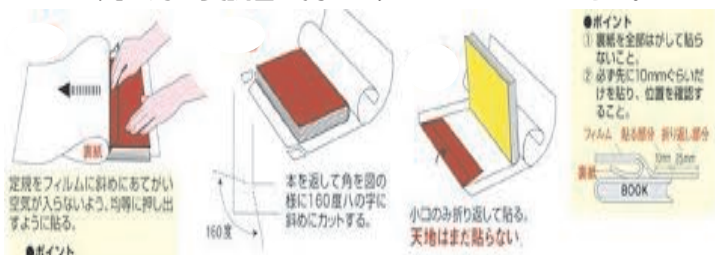
10月28日(水) 昼休み ・ 11月4日(水) 昼休み

○自分の本にフィルムコートをかけよう！

毎年、英語の単語帳を持ってくる人が多いです。

チャレンジしよう！！

先生方も愛読書を持って、ぜひおいでください。



今年度は、コロナウイルス感染防止のため、恒例の「ビブリオトーク」は行いません。いつかみんなで楽しめたらいいなと思っています。



新 着 書



*913 コ『オフマイク』 今野敏 著 集英社

0199 サ『忖度しません』 斎藤美奈子 著 筑摩書房

*913 ム『一人称単数』 村上春樹 著 文藝春秋

3292 シ『国際人権入門』 申恵 著 岩波書店

*599 イ『親子で育てることば力と思考力』

今井むつみ 著 筑摩書房

*3704 キ『教育の未来をつくるスクールリーダーへ』

「教育研修」編集部 編 教育開発研究所

*1413 イ『学びとは何か』 今井むつみ 著 岩波書店

*913 イ『僕たちのコロシウム』 石田衣良 著 文藝春秋

913 イ『半沢直樹 アルルカンと道化師』

池井戸潤 著 講談社

375 ヒ『一人で思う、二人で語る、みんなで考える』

追手門学院大学成熟社会研究所 編 岩波書店

1597 ウ『10代の「めんどい」が楽になる本』

内田和俊 著 KADOKAWA

914 カ『それでも、幸せになれる』

鎌田寛 著 清流出版

*印は購入希望図書です

昨日届いた「空想科学図書館通信」568号の質問コーナーは、『鬼滅の刃』の煉獄さんは強すぎませんか？です。

地歴公民科の牧之瀬先生が紹介してくださった『死都日本』は、カウンターに展示しています。この本を読んで、大切なことをたくさん学びましょう。

読書週間中は、図書委員のお薦めの図書をPOPやしおり等を作成して紹介したコーナーもあります。

かねて読書しない人も本の世界を堪能しましょう。